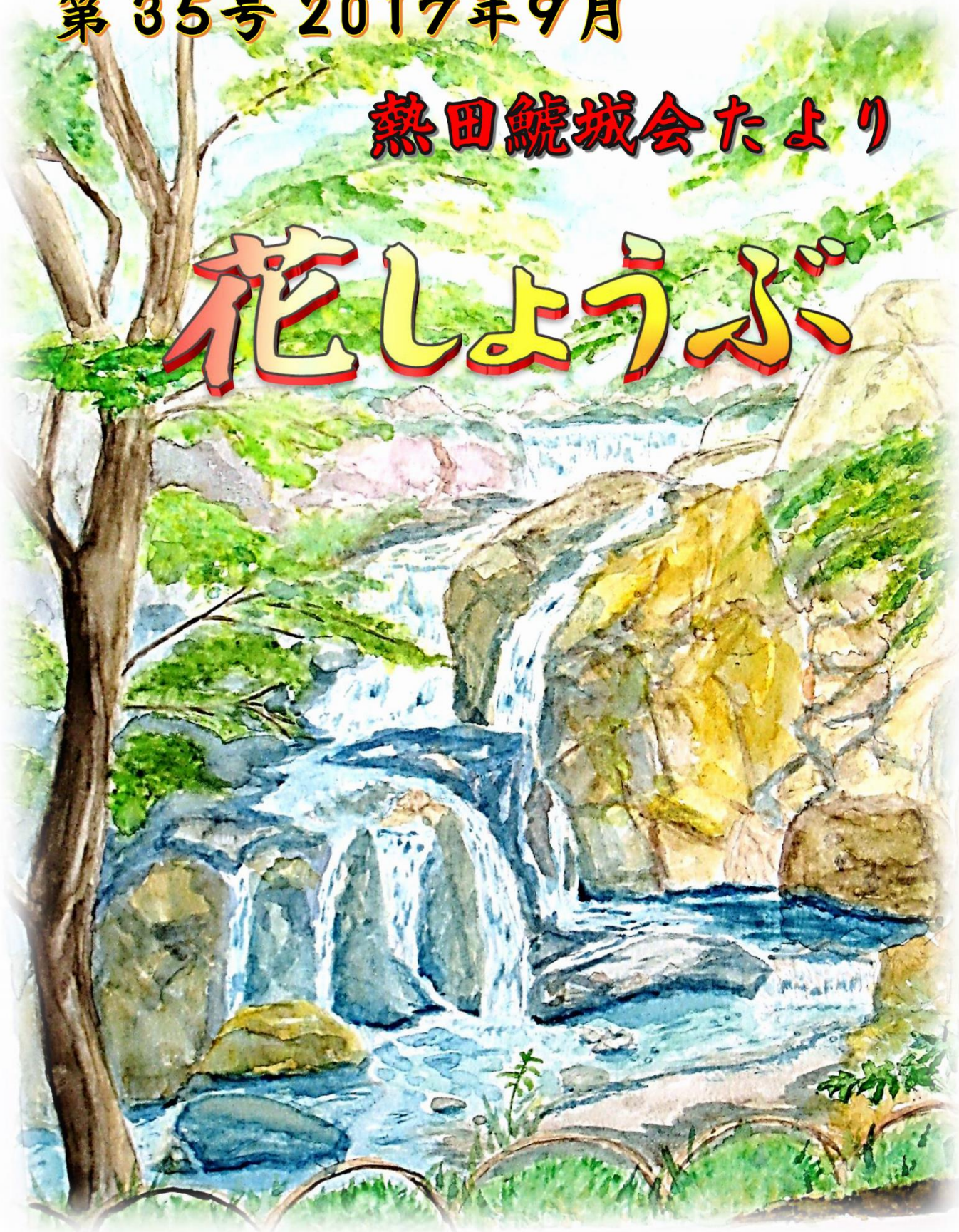


第 35号 2017年9月

熱田鯨城会たより

花しょうぶ



目次

御挨拶	3
総会&歓迎親睦会	4
29年度役員・事業活動	5
新会員紹介	6-7
熱田区長寄稿	8-9
第1回地域ミーティング（32期生1年生）	10
施設見学（名古屋航空史料室見学）	11
水質環境市民モニタリング	12
酢の里体験記（宮中学校区行事）	13
名古屋一斉クリーンキャンペーン	14
土鈴・絵馬作り地域ミーティング（31期生2年生）	15
歴史巷談（講演会）秋田先生寄稿文	16
夏祭り応援ボランティア（なごやかハウス横田）	17
納涼会（賀城園）	18
くらしの作文	19
紀行文（富士山麓・春の花紀行）	20-21
同好会通信	22-23
編集後記	24

表紙 表紙水彩画白鳥庭園 30期 磯部真弓

白鳥庭園は、私の好きな場所の一つである。

滝見四阿で座り、雄滝の水音に耳を傾けるひととき。

下界の喧騒を離れ、時は忘却の彼方へと私を連れ去っていく。

一度は水彩画にしたい場所であった。が、いざ筆を手にした途端、自責の念が頭をよぎる。

滝の流れ。流れが素麺になってしまう。岩も然り。質感の表現が意外に困難である。

何とか描き切り、伝統ある熱田鯨城会の表紙を飾れることは、光栄の至りである。



【御挨拶】

《 楽しく明るい熱田鯉城会 》



会長 地域 28期 伊申 利彦

平成 29 年 4 月 14 日の総会において、熱田鯉城会会長に推挙されました、28 期の伊申利彦です。1 年間、よろしくお願いします

さて私達が、卒業した鯉城学園では、この春新たな取り組みとして「再入学」制度が実施されました。32 期生 653 名の内 84 名が再入学として、新たに勉学に励む事になったのです。

熱田鯉城会の会員の方で 1 名再入学されました。熱田鯉城会会員の皆様も「再入学」をされる人以上に大変元気で、年齢を感じさせない行動力をもって活躍している人も多数おみえになります。そしてこの 4 月新たに入会された 8 名の 30 期生をお迎えし、熱田鯉城会は 103 名でスタートします。

小所帯ですが運営していくことは、いろいろ問題もありますが諸先輩が築いてこられた伝統を引き継ぎ、新会員の新しい風を取り入れ、次の 29、30 期生へと引継いでいくことが 28 期役員 of 重要な役割であると思っています。

会員の皆様におきましては、健康に留意していただき、時間を調整のうえ下記活動に参加いただきますようお願い致します。

「平成 29 年度熱田鯉城会主な事業計画」

- 1 社会見学 4 回 (5,6,9,12 月)
- 2 熱田区クリーンキャンペーン 2 回 (6,12 月)
- 3 清掃活動 (月 2 回)
- 4 作品展 (11 月 11~12 日)
- ⑤ 歴史巷談とランチ会 (7 月 6 日)
- ⑥ バス旅行 (11 月 24 日、京都方面)
- ⑦ 鯉城会本部企画の「鯉城 16 区フェスティバル」(12 月 13 日)

* ○数字は平成 29 年度の新企画行事です。

上記以外にも六つの同好会、多くの活動を予定しております。

「会員相互のつながりを大切に充実した生活をおくるため、親睦会、見学会、機関誌の発行等を計画、実行する」を目指して“皆で築く楽しい熱田鯉城会”を育てようではありませんか。

「平成 29 年度熱田鯉城会重点目標」

- 1、 前年度の継続で、在校生 (31,32 期生) の方々に、熱田鯉城会行事、同好会に積極的に参加を勧める PR 活動をする。
- 2、 「井戸端の会」の内容の充実と継続化を図る。
- 3、 全会員の皆さんが最低年 2 回は活動の参加を図る。
- 4、 「鯉城 16 区フェスティバル」に全会員の 2 割以上の参加を図る。

会員の皆様の行事参加をお待ちしております、皆様のご支援とご協力を宜しく申し上げます。

総会及び新会員歓迎親睦会

桜の花が終わり新緑の芽生え始める 4 月 14 日（金）、平成 29 年度熱田鯨城会総会及び、新会員（30 期生）の歓迎親睦会が会員 51 名の出席を得て、名古屋国際会議場に於いて午前 10 時より開催された。

開会の前に、なごやかハウス横田ディサービスセンター杉山施設長から長年にわたるボランティア活動に対するお礼の言葉があり、28 年度会長阿知波氏へ感謝状の贈呈が行われた。



総会は、司会の下木総務委員長（27 期）の開会の言葉に続いて、阿知波会長（27 期）に変わって 28 年度事業活動報告、長尾氏（27 期）会計報告、木村鉦輔氏（25 期）より会計監査報告の後、29 年度新役員の紹介が行われた。続いて新会長伊串利彦氏（28 期）より新任の挨拶に続き 29 年度事業活動計画案及び予算案の提案、すべてが皆様の承認を頂いて無事終了した。

続いて同好会 M&L（ムービー＆ランチ）、グラウンド・ゴルフ、熱田・歌声会、ハイキング、ゴルフ、健康麻雀の活動紹介と勧誘が行われた。



記念撮影後、歓迎親睦会の会場 7F 展望レストラン「パステル」へ移動。出席者 48 名。新入会員（30 期生）8 名中 4 名の参加であった。新会員の方の活躍を大いに期待している。

親睦会は、総務担当松浦氏（28 期）の司会で開始。

伊串会長挨拶、木村鉦輔氏（25 期）の乾杯の音頭の後、自由歓談に入り新旧会員の交流、会員相互の親睦を深める光景も多くみられた。

最後は高木治夫氏（26 期）の力強い一本締めでお開きとなった。（編集部）



平成29年度 役員名簿(役職者)

職名	氏名	期 学科	備考
相談役	阿知波 健雄	27期生活B	新任
会計監査	高木 治夫	26期文化A	新任
会長、鯨城会代議員	伊串 利彦	28期地域	新任
副会長	松浦 啓一	28期陶芸	新任
副会長	玉利 繼男	29期生活A	新任
副会長	伊藤 正	29期園芸	新任
副会長	和谷 光大	29期生活A	新任
総務委員長	松浦 啓一	28期陶芸	兼任
総務担当	和谷 光大	29期生活A	兼任
会計担当	西尾 ハル子	28期生活B	再任
会計担当	小池 妙子	29期生活A	新任
広報担当	松浦 啓一	28期陶芸	兼任
広報担当	伊藤 正	29期園芸	兼任
ボランティア担当	山本 千賀子	28期生活B	再任
ボランティア担当	中村 美知子	29期福祉A	新任
鯨城会幹事	山田 和子	28期文化A	新任
鯨城会幹事	都筑 正実	29期環境	新任
鯨城会関係委員： ① ホームページ担当 加藤勇夫 (27期) ② GG連絡協議会 櫻井 健 (22期) 鬼頭宏弐 (23期) ③ 社会奉仕活動委員会 山本千賀子 (28期)			

平成29年度月別活動計画

年月	事業予定	備考	担当
4月14日	定期総会、新会員歓迎会	名古屋国際会議場	総務
5月25日	名古屋航空システム製作所見学会	三菱重工小牧工場	総務
6月 2日	半田博物館「酢の里」見学		宮中学校区
6月10日	熱田区一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
6月23日	土鈴、絵馬作り(2年生地域ミーティング兼)	新会員技能伝承	新会員全員参加
7月 1日	鯨城ニュース32号発行		広報
7月 6日	歴史巷談(講演会)秋田建三先生	名東文化小劇場	総務
7月30日	夏祭り応援ボランティア	なごやかハウス横田	ボランティア委員
8月18日	納涼会	賀城園	総務
9月	中学校担当行事		日比野中学校区
9月	花しょうぶ35号発行		広報
10月 7日	鯨城会一斉クリーンキャンペーン	鶴舞公園(予備日14日)	全員参加
10月22日	あったかあった福祉フェスタ参加	熱田区役所	全員参加
10月31日	第15回GG交歓会	庄内緑地公園(予備日11/7)	GG会員
11月 4日	堀川清掃作大作戦	予備日11日	全員参加
11月11~12日	熱田生涯学習まつり	熱田生涯学習センター	全員参加
11月24日	バス旅行	京都方面	全員参加
12月 1日	鯨城ニュース33号発行		広報
12月	熱田区一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
12月	中学校担当行事		沢上中学校区
12月13日	鯨城16区会フェスティバル	中村公園スポーツセンター	全員参加
H30年 1月19日	新年親睦会	賀城園	全員参加
3月	花しょうぶ36号発行		広報
3月	名古屋ウイメンズマラソンボランティア		ボランティア委員
3月	次期定期総会対策		役員
4月13日	次期定期総会、新会員歓迎会	賀城園	全員参加

新会員紹介



30期生8人の新会員をお迎えました。

今後、熱田鯪城会でのさらなるご活躍をきたいします。

(敬称略)

後藤 里美 国際A 健康ウォーキング 大宝-2



今年3月に鯪城学園を卒業してから早一カ月半が経ちましたが、まだ学園のクラスで作った同好会から出かける機会が多いので、中々鯪城会の行事に参加できず残念に思っております。

私は歴史、映画、ハイキング、落語等好きですので、焦らずゆっくりとお仲間に入れて頂けたらと思っております。またボランティア活動もしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

磯部 真弓 美術 やさしい短歌 船方-2



私には三つの名前がある。まず、両親がつけてくれた名。

生まれてから華甲を過ぎた現在まで六十余年。

次に、文筆家の名を二十年程。書道家の名は六年。

いずれも使い続けている。

今、熱田鯪城会員として、未来の名は曖昧模糊だが、先輩達とのふれあいに憧憬の念を抱く。各々の名が生きる夢を描きたい。

白木原賢三 美術 オカリナ 船方-1



鯪城学園を終えて、皆さんのお役に立つ様な事をやってみたいと思っております。

長崎県の出身で、名古屋に来て約40年位になります。趣味は山歩き、剣道、オカリナ、水彩画を楽しんでいます。

寺田美代子 国際B 旅行クラブ 白鳥-1



歌声会・ハイキング・堀川清掃大作戦に参加させていただきました。先輩方の穏やかな雰囲気の中、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今年度は、熱田鯪城会会員と、32期再入学生の両立を目指します。

平松 晴枝 健康B コーラス 千年



高年大学には、足腰の衰えに不安を感じている時に知り、健康にと応募しました。

健康学科、コーラス部に入席できました。卒業後 健康体操サークル、コーラスサークルにと、入れて頂き、楽しんでおります。

熱田鯨城会でも、歌声会に参加させてもらいました。ボランティア活動にも参加していきたいです。よろしくお願い致します。

安井 煌二 園芸 パソコンペイント 白鳥-1



中学以来、61年間住み慣れた熱田から引っ越しする予定です。

熱田鯨城会では、地域活動、同好会に参加することにより皆様と交流を深め、少しでも地域に役立てばと思っています。

短い在籍期間ですがよろしくお願い致します。

山本進太郎 文化B 郷土史 旗屋



私が名古屋へ来て五十年が過ぎました。

この年で鯨城学園を卒業し、名古屋人として先輩方の活躍をうらやましく、又たのもしく思っています。名古屋をよりよく知るために一番の拠点が鯨城会と思っています。特に熱田は歴史のある所、それらに関連する様々な事に興味を持ち出来る限り多くの事に参加をいたしたいと思っています。

よろしくお願い致します。

林 達夫 陶芸 水彩画 大宝-2





あいさつ

名古屋市熱田区長 丹下昌彦

こんにちは。熱田区長の丹下でございます。

熱田鯉城会の皆さまには、日頃から幅広い分野で区政運営にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

私は、堀川沿いの新尾頭で育ち、高蔵小学校、沢上中学校、熱田高校で学んだ生粋の熱田っ子です。同級生などの知り合いも多く、人一倍、地元への愛着があり、やりがいを感じています。

座右の銘は、『虚仮（こげ）の信念 <一所懸命>』です。

「虚仮の一念 岩をも通す」という諺がありますが、“虚仮”という言葉は、「虚仮おどし」とか「虚仮にする」とか使われ、「思慮が浅い」とか「愚か者」というような意味です。

「天賦の才が無くても一所懸命に努力する才能は誰にでも平等にあるはず」という思いから、この言葉を座右の銘としています。ただ、意思がそこまで強くないので、「一念」ではなく「信念」ですが……。

熱田は、熱田神宮や宮の渡しなど歴史資産が重層的に存在し、モノづくりの文化が今に生きるまちです。本年 10 月には、昭和 12 年に南区から分区して以来、記念すべき区制 80 周年を迎えます。

80 周年を記念して、昔なつかしい写真を展示する『君を待つまち 熱田』展など、区民の皆様と一緒に、楽しく、記憶に残る事業を実施していきたいと考えております。そして、この節目を起爆剤として、熱田のよさを『熱田ブランド』として、広く内外に発信してまいります。

さて、この機関紙の名前にもなっております『花しょうぶ』ですが、「区の花」として、市制 100 周年の平成元年に区民の皆様の投票で決定されたものです。

（ちなみに「区の木」は、ご存知のとおり『クロガネモチ』です。）



この『花しょうぶ』の花言葉は、<やさしい心>とか<心意気>というものです。

熱田鯉城会の皆さまには、日頃から、クリーンキャンペーンや区民まつり、福祉フェスタにおけるボランティア活動等、<やさしい心>と<心意気>をもって、地域貢献をさせていただいております。

まさに花言葉のとおりであると、改めて敬意を表すとともに感謝を申し上げる次第です。

熱田区役所は、「元気に 明るく 人にやさしい区役所」のスローガンのもと、今後も区民の皆さまに一番身近で信頼される区役所をめざし、職員一丸となって取り組んでまいります。

どうか『住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田』のために、引き続き、お力添えを賜りますようお願いいたします。



結びに、熱田鯉城会のますますのご発展と、
会員 各位のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

キャプション

区制 80 周年を記念して、5 月～6 月に『花しょうぶ』を庁舎に配置し、お客さまをお迎えしました。

<熱田区制 80 周年記念事業>

- 記念式典（『熱田ブランド』関連のお披露目、歴史講談）
10 月 7 日（土）13：30～、熱田文化小劇場 ※事前申込み制
- 『君を待つまち 熱田』展（歴史資料展示、回顧写真展）
10 月 7 日（土）～15 日（日）、熱田区役所講堂
10 月 20 日（金）～11 月 19 日（日）、名古屋市市政資料館
- 区民まつり（80 周年にちなんだイベント等）
10 月 8 日（日）10：00～、熱田区白鳥公園

平成 29 年度第 1 回(32 期生)地域ミーティング

5月24日(水)、午後1時30分から鯨城学園で地域ミーティングが開催されました。

1年生(32期生)22名の内、出席者は19名でした。

熱田鯨城会役員の紹介、32期生の自己紹介、鯨城学園担当学務主任坂井先生の挨拶。

伊申会長より熱田鯨城会への理解を深めて頂くため、区会行事、花しょうぶ、ボランティア活動、同好会の活動について説明をしました。

熱田区社会福祉協議会勝見主事より協議会の活動について説明がありました。

自己紹介で、皆様、多種多芸をお持ちで頼もしい方々でした。

32期生22名の2年後を楽しみに待ちましょう。

(編集部)



三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所 史料室見学会



5月25日(木)、朝から雨が降っていましたが、今年度最初の熱田鯨城会見学会で三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所史料室に行ってきました。

参加者は19名。午前8時20分に地下鉄鶴舞線上前津駅に集合、犬山行きに乗って名鉄西春駅へ、駅から名鉄バス(名古屋空港行)に乗り換え豊山社会教育センターで降り、徒歩10分で三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所史料室に到着。



史料室には、零戦の復元機をはじめ、戦前から現在に至るまでの航空・宇宙に関する資料が展示されていました。館内の展示物について室長天野さんに約30分程説明をして頂きました。

説明後、館内を見て回り復元された三菱製52式零戦、実際には使用されなかった当時の最先端戦闘機・秋水の復元模型、戦後アメリカの自家用飛行機市場で大ヒットしたMU2の実物が展示されており、MU2はコックピットに座ることもできました。

しかし、施設の老朽化や展示物および所蔵物の整理・点検などをする必要が生じたため、残念ながら史料室は平成29年5月30日をもって休館となるそうです。

昼食はエアポートウォーク名古屋にて、自由昼食ということで各自美味しいランチをいただき楽しい思い出になりました。

(編集部)



水質検査に参加して

29期 環境 都筑 正実



名古屋市環境局では、市民が健康で快適に暮らせるようにするため、市内の河川・ため池の水質検査を定期的に行っています。検査は、希望する市民からの応募で3年間の単位で実施します。わが熱田鯨城会も3年前より積極的に取り組んでいます。

28年度末の募集に対しても、希望を出したところ、結果として、当会は、【熱田区新堀川の日の出橋】と【南区天白川の千鳥橋】の2カ所を今後3年間うけもつこととなりました。

初めての水質検査を5月21日に実施しました。今後の検査は、7月9日、10月1日、1月7日を予定しております

1時間くらいで終わります。一緒に水質がよくなることをいのりつつ、活動してみませんか？

興味のある方は気軽に当会に申し出てください。



ミツカンミュージアム

& 国盛り酒の文化館の見学

宮中学校区担当 片岡兵衛

6月2日（金）お天気に恵まれ、半田市のミツカンミュージアムと酒の文化館を15名で見学しました。

ミツカンは江戸時代中期（1804年）に酒造業として創業。

ミツカンミュージアムは、ミツカンのお酢の作り方や歴史を楽しく学べる体験型の博物館で、大地の蔵、風の回廊、時の蔵、水のシアター、光の庭と5つの展示ゾーンを見学しました。



江戸時代の酢作りは9つの工程に分かれ、すべて人の手によってつくられていた。

1階では現在の設備で酢を生産しているが生産原理は変わらず受け継がれているとのこと。

感動したのは時の蔵です。

江戸時代に活躍していた長さ約20メートルの舟才船を再現し、甲板上で半田から江戸に至るお酢を運ぶ船旅を大型映像で水をイメージした幻想的な映像の色彩に感動しました。

最後の体験エリア光の庭。食の魅力と遊びながら体験できるコーナーがあり味ポンスタジオでプリクラのように自分の写真を撮りオリジナルのラベルを味ポンに貼りMy味ポン作りとか、寿司職人になり粘



土の握り寿司作りなど体験しました。

ガイドさんの説明をききながら、楽しい90分の見学でした。

それからミツカンミュージアムのすぐ近くの「魚太郎・蔵のまち」で和気あいあいと楽しい昼食をしてミュージアムの近くの国盛り酒の文化館の見学をしました。

酒の文化館の建物は200年前の酒蔵を利用したもので江戸時代からの酒造りに関する展示物を見ることが出来ました。機械化が進み酒造りで使用されなくなった道具類が展示してありました。

酒の知識や歴史のコーナー、ビデオコーナーなど興味深いものが盛りだくさん、そして試飲コーナーで一杯飲んで見学会が終了しました。



名古屋市一斉クリーンキャンペーン ・なごや2017

6月10日(土)大宝クリーンキャンペーンに、熱田鯨城会も参加。

西町公園への道の間違え開始まで時間があまりなかったが、先輩のIさんが助けて下さり、すぐに参加者チェックが出来た。

熱田鯨城会は優しい先輩ばかりで、いつも楽しく過ごせる。

午前10時より熱田区役所の総務部長、地域力推進室長、環境所、保健所等の方々の挨拶があり、ゴミゼロ啓発用の旗をかかげ江川線へ向う。

大宝学区の皆さんと両歩道に別れ、日比野交差点へ、そこから西町線へ曲がる。犬のおさんぽマナー袋の配布も併せて行われたが、暑くなる時間なので歩いている人があまり居ない。



犬の声がする家、犬シールの貼つてある家へ配る。終了後の昼食場所の話など雑談しながら、1時間余りゴミを拾った。

少し陽差しが強く暑い日でしたが24名の皆様、ありがとうございます。

次回は貴方も散歩のつもりで参加してみませんか、楽しいですよ。

(編集部)



土鈴・絵馬づくり & 地域ミーティング

熱田鯨城会恒例の土鈴・絵馬づくりが、鯨城学園 31 期 2 年生の第 3 回地域ミーティングを兼ね、6 月 23 日(金)、熱田生涯学習センターで開催されました。

学園からは坂井学務主任、熱田社会福祉協議会からは加納主事が出席し、熱田鯨城会メンバー 22 名、31 期生 9 名とあわせて総勢 33 名の参加となり、

岩田先輩(11 期生・陶芸クラブ)の指導のもと、「制作」にとりかかりました。

特に土鈴は、普段目にするのも少なく、何からどうやって作っていくのか戸惑う人も多かったのですが、先輩たちのアドバイスも受けて何とか形らしいものができあがり、2 時間ほどで土鈴が 67 個、絵馬が 59 個の「作品」ができあがりました。

参加者は「陶芸」の楽しさの一端に触れることができたという人も多く、帰りには 28 期松本さん提供の花の苗(ジニアとトレニア)のお土産を手に帰路につきました。

これらの「作品」は、乾燥させた後、熱田生涯学習センターで素焼きしてもらい、10 月 22 日(日)の「あったかあつた福祉フェスタ」や 11 月 11 日(土)・12 日(日)の「熱田生涯学習センターまつり」で来訪者に、絵付け体験をしていただきます。

後日、センター祭りでの売上金は、熱田社会福祉協議会に寄付することとしています。



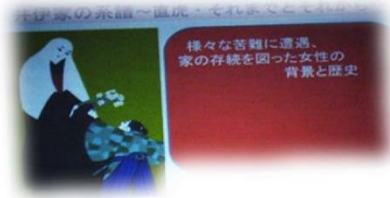
※ 土鈴(どれい)

粘土を焼成して作られた土製の鈴。縄文時代の遺跡や古代の祭祀遺跡から発見される。

(Wikipedia)



絵馬づくり



演題（井伊家の系譜～直虎・それまでとそれから～）が

高年大学鯉城学園 歴史愛好会OB会主催、瑞穂、昭和、熱田鯉城会協賛で
7月6日（木）名東文化小劇場で204名の参加で開催されました。
熱田鯉城会は21名参加しました。講師の秋田建三先生（元NHKチーフアナウンサー）
は語り口も柔らかくでパワーポイントを駆使した、とても解り易いコンセプトに
講演され参加の方々に満足して頂いたと思います。
講演後は木曾路八事店で13名の参加で楽しい昼食会で盛り
あがりました。 （編集部）

秋田先生に「直虎・それまでとそれから」の【巷談】を終えて
のご寄稿を頂きました。

今回の大河ドラマの主人公は、史実が少なく、困り果てま
したが、関連の本を読み漁るうち、井伊家存続のキーマンだ
ったことは確か、と知りました。

そこで古代から近世に至る井伊家の歴史に触れていけば、戦国の国衆（地方領主）の実
態を説明できることから、講演を喜んでお引き受けしました。

調べてわかったのは、今川家とは、南北朝以来、敵対と服属を繰り返した間柄で、家老
の小野家が、今川家の目付という形は、江戸時代まで続く戦国の習いでした。

つまり国衆は、大企業から総務部長を
送り込まれた中小企業経営者で、従業員
たる百姓、銀行のような流通商人（馬
借）、顧客かつパートナーである寺社な
どに、右顧左眊しながら存続を図りま
した

その一人が直虎で、今川家に合併され
ないよう立ち回りながら、ついには直
政の活躍によって大名にのし上がるま
でをご紹介します。

秋田先生の寄稿文



講義中の秋田先生



なごやかハウス横田夏祭り

(特別養護老人ホームなごやかハウス横田)



なごやかハウス横田夏祭りが7月30日(日)施設内の二階で開かれました。太鼓の音に合わせて地域ボランティアの方々の踊りで祭りが始まりました。熱田鯨城会は、7名(午前、午後)で、射的、輪なげ、あひるすくい等、ゲームコーナーのお手伝いをしました。

多くの方々は、車イスでのゲーム参加でしたが、皆様ゲームをされている時の笑顔が、とても素敵でした。

この夏祭りを通じて、ご利用者様、ご家族様、職員の方々、地域ボランティアとの交流、親睦を深める事が出来ました。

皆様と楽しい一日が過ごせました事に参加者一同感謝致します。

(編集部)



納涼会

8月18日（金）、恒例の納涼会が、例年のサイプレスガーデンホテルから会場が、賀城園にかわり開催されました。今回41名の会員が集いました。松浦総務委員長の司会でスタート。

伊串会長の挨拶に続き、阿知波前会長の乾杯の音頭で、宴が始まりました。

美味しい料理で歓談の輪が広がった頃、27期の粉川さんにマジックをやって頂きました。稲生さんのアドリブで、大いに盛り上がり、続いて、熱田歌声会のメンバーの指導による、懐かしい歌の大合唱で会場はなごやかな空気に包まれ、トリは女性4名（木下さん、小粥さん、山本さん、西尾さん）

の先導により、全員参加の踊りの輪で、大変な盛り上がりで終わりました。

最後は高木元会長に宴を締めて頂きました。今年の納会におきましては、沢山の方々に参加を頂き、また皆様に楽しく盛り上げて頂きました事、事務局一同、感謝しております。

有難うございました。

編集部



くらしの作文



昨今は 感受性というアンテナが鈍くなり 少々のことでは動かなくなりつつある寂しい現状の中 久しぶりに下記の友人の話に感銘を受け投稿したものでした。健康そのものだった彼女が一年半前に宣告された病名は原因不明の難病で3ヶ月もの間集中治療室に入り何とか生還はしたものの「体の部品が次々と劣化していくよ でも今は多くの人から沢山の優しさを貰っているから とても幸せな難病患者であると思うよ」と心境を明るく話してくれました。

施設の中の交流スペースも 彼女の是非という要望で作られた部屋だそうです。無料で使えるこの一画を地域の人達の活動の場として利用してもらい、障害のある方も一緒になって交流できるのが彼女の願いだそうです。地域を思い、絆を大切に、そのために出来ることを実行するその姿勢は、流されるままに過ごしている私にとって大いにこれからの生き方を啓発するものでした。

後日 彼女から掲載されて2日間ほどは電話がひっきりなしであったと 喜びの文面でお手紙を頂いたことが私には一番嬉しかったことでした。

25期 地域 前田生恵

2017.5.2

二十年以上も前に、職場の仲間であり、よきパートナーでもあったTさんから届いたはがきに、「えっ」と驚くことより信じられないその言葉がありました。

十万人に一人といわれる難病にかかり、治療中であるとのこと。連絡してみると、人生の終焉しゆうえんの覚悟はできていると、明るく話してくれたのを聞いて、それまでの葛藤を思い、慰めの言葉もありませんでした。

久しぶりに会って、さらに驚きました。ご自分が元気なときに、ボランティアをしていた障害者のためのケア施設や作業場があまりに貧窮だったので、見かねて自身の実家

夢ぽけっと

前田 生恵 (名古屋市熱田区=無職・74歳)

の土地を無償提供。過ごしやすい、働きやすい施設ができないかと行政に掛け合い、実現させていました。

その施設の一画のスペースで、ご主人と一緒に、絵、書などの個展を開かれたのを機に訪れたのです。

薬のせいできさまさまな症状が出ているにもかかわらず、この個展も施設の存在を広く知ってもらい、地域の交流の場になれば、という気持ちで開いたとのことでした。

地域の交流スペース「夢ぽけっと」。まだまだ、いっぱい詰めたものがあるそうです。いつまでも変わらさず、たくさんの方が実ることを願いながらの帰り道でした。

◇ 富士山麓・春の花紀行 ◇



見渡す限りピンクのじゅうたんの芝桜

28期 文化A 山田 和子

雄大な富士山の裾野を色鮮やかなパッチワークのように彩る芝桜や、湖畔に映える山のホテル庭園のつつじの美しさを見たくて日帰りの新幹線を乗り継いだバスツアー参加。駆け足の旅だったが、日本一の富士山の魅力に改めて想いを新たにしました。



会場には芝桜で形どった富士山

5月21日、快晴。新富士駅から、本栖湖近くの「富士芝桜まつり」の会場へ。

首都圏最大級の800万株の芝桜が咲き誇る広大な花園に見渡す限りピンク、白、紫のじゅうたんを敷きつめたようで迫力満点。別世界に誘われる雰囲気。

バックにそびえる富士山に花々は映え、息をのむ美しさだ。

園内には、その他にも桜草、クマガイ草、ミツバツツジなどが遊歩道に植えられ草花好きには、たまらない花の小道。

週末でもあり、中国人観光客が、盛んに写真撮影する姿が目立った。

昼食は、ご当地自慢の「溶岩弁当」、ご飯が見えないくらいの沢山の肉が入ったボリューム満点を賞味した。

次の目的地は河口湖の大石公園。富士山のビューポイントでもある。眼前の世界文化遺産。富士山の美しさを心行くまで堪能した。

35年前、子供が幼稚園のとき、家族そろって富士登山をしたのを懐かしく思い出し富士山に向かって「今は家族一同、元気で健康にすごしています」と感謝の報告、静かに合掌した。

公園内の売店で黄色い花をつけたオダマキの鉢植えを買い求めた。



オダマキ

バスはいよいよ箱根路へ。快適なドライブが楽しめた。

芦ノ湖畔の「山のホテル」は旧三菱財閥4代目岩崎家の別邸だ、現在は小田急が管理。そのつつじ庭園では、約30種類、3000株のつつじ、300株のシクナゲが、お待ちかねだ。

つつじは赤、白、ピンク、紫など樹齢100年以上、背丈が最大3メートル近くのものあり、貫禄と風格すら感じられる。



芦ノ湖畔の山のホテル 「つつじ」

“花園”に迷い込んだような印象で、細い通路を散策しながら、行き届いた手入れにも感心するばかり。

たまたま、どこからともなく“ホーホケキョ”のごあいさつに感激、そして自然からの贈り物に思わず頬が緩んだ。

お土産は寄せ木造りを模した化粧箱に入ったお饅頭を買い求めた。

帰路、三島駅でツアー客は解散した。

駅構内で飲んだコーヒーが格別においしかった。

買い求めたオダマキにも、たっぷり水分を与えた。

富士山麓の春の花紀行は秀麗な富士山と、季節の花との見事なコラボに忘れえぬ美しい感動の一日を与えてくれた。

「ありがとう」の感謝、感謝の気持ちでいっぱいだ。



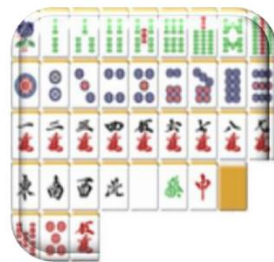
河口湖の大石公園



健康麻雀同好会



平成 28 年度より、スタートした同好会です。
毎月第一水曜日 10:00~16:00 に開催。
会場は、「麻雀荘 キャッスル」(中区金山 3 丁目 12-17) です
毎回、1~3 卓の会員の輪が出来ます。



参加費は女性・男性ともに、一回 1,000 円です。とにかく楽しい麻雀会です。
指先と、脳を使う事は、脳の劣化防止に役立つそうです。ご参加お待ちしております。
事前の参加連絡は不要、当日、会場「麻雀荘 キャッスル」に直接お越しください。
会場不明な場合はお問い合わせください。初心者の方は、最初から丁寧に指導します。

問合せは 090-9449-3330 阿知波まで

ハイキング同好会



ハイキング同好会は平成 28 年度スタートしました。
季節の良い時期に、年 7~8 回程度、タイムリーなハイキングを計画・実施しております。

昨年は、6 月小幡緑地、8 月八事興正寺、9 月矢勝川 彼岸花と新美南吉記念館、10 月犬山城と成田山、11 月は紅葉の愛岐トンネル、12 月東山一万歩コースと忘年会昼会、2 月平針農業センター

のしだれ梅 3 月は五条川 満開のさくら道、5 月は小牧城に行ってきました。

楽しく歩いて、おいしい昼食を頂く事がモットーの会です。

開催予定については、熱田鯉城役員会等でお知らせします。

問合せは 090-8540-4058 小粥まで

ゴルフ同好会

ゴルフ同好会も昨年度スタートしました。
年に 6 回程度、コンペを開催しております。

今までに、さくらカントリー、富士可児美濃コース、
中日カントリー、グレースヒルカントリー倶楽部、
双鈴土山コース、双鈴関コースをプレイしました。

健康に楽しくプレイが、モットーの会です。

熱田鯉城会の中には、ゴルフ経験者は、沢山いるのですが、

継続されている方が少なく、中々会員が増えません。31 期 32 期の現役学生の入会も OK です。

特に女性会員の方、歓迎します。今年度は、鯉城会の各区対抗コンペにも参加したいと思っています。



問合せは 090-8131-4440 高木まで

♪熱田・歌声会♪同好会

懐かしい昭和の歌を参加者全員でギターの伴奏に合わせて歌いましょう！
楽しい会話も加わり、ストレス解消です。熱田鯉城会会員は勿論、鯉城学園現役生もどうぞ！何も持たず、開催日にお出でください。お待ちしております。

開催日時：毎月第一・第三月曜日 午後2時30分～午後4時
祭日はお休みです。

開催場所：熱田福祉会館（福祉会館利用証が必要）

会費：3ヵ月毎に1000円

歌集：無料（熱田福祉会館の歌集を使用）

ギター伴奏：毛利 公

ギター伴奏が無い場合はカラオケセットを使用



連絡先：柴田泰子 ☎090-3383-1102

小山田節子 ☎090-1280-0812

ムービー&ランチ同好会

22期 榊原佳代子



わたしは映画を観るのが大好きです。

ちょっとした空き時間があれば一人でも、また友人達を誘って映画館に出かけています。

二ヶ月に一度“ムービー&ランチ同好会”のみなさんと一緒に映画を観て、その後ランチを楽しめるのはとても貴重な時間です。すでに立ち上げより六年を経過し、わたしはそのほとんどの映画をみなさんと鑑賞しています。

上映前、映画館にお集まりになるお元気な顔が増えるたび嬉しくなります。いつも20名近くの方が参加されます。映画が始まると並び席よりそれぞれがワクワクと大スクリーンの別世界の中に。美しい風景を、お気に入りの俳優の横顔を、心に刻まれる名セリフを！！ムーディーな♪映画音楽に.....満足です。

でも映画の楽しみ方、魅力はまだあります。これからも映画を通してみなさんと親しくさせてください。

映画鑑賞後、映画談義に花を咲かせながらの楽しいランチタイムです。

※ PCメールや携帯アドレスを登録すれば、幹事がメールでお知らせします。

※ 会費 無料です。但し、どちらもない方はハガキ代一年分が要ります。

※ 参加自由、出欠席の返事は無用とします。

※ 会員数 約50人 参加者数 15~20名



熱田鯉城会グラウンド・ゴルフ同好会

幹事 21期 石塚紀夫 松村紀子

22期 鈴木 稔 榊原佳代子



鯉城会主催の第16回グラウンド・ゴルフ交歓会が開催されます。

熱田鯉城会も交歓会への参加をいたします。

会員の皆さんの参加を募集していますので下記連絡先までお申し出ください。

※ 開催日 平成29年10月31日(火) *雨天の場合11月7日(火)

※ 開催場所 庄内緑地公園陸上競技場。

※ 同好会では練習を平成29年後期予定日は下記の通り行います。

平成29年	9月5日(火)	20日(水)	10月5日(木)	20日(金)
	11月6日(月)	20日(月)	12月練習	休み
平成30年	1月22日(月)		2月5日(月)	20日(火)
	3月5日(月)	20日(火)		



連絡先 櫻井 健 ☎052-671-2782



賀城園にて納涼会

編集後記

「花しょうぶ」第35号を発行することが出来ました。会員、皆様のご協力を賜り感謝いたします。編集委員会では、次号に向けて会員皆様のご意見や、趣味、体験など投稿をお待ちしています。

編集部

- | | | | |
|--------|-------------|-------------|-------------|
| ・発行責任者 | 伊申 利彦 (28期) | ・編集長 | 松浦 啓一 (28期) |
| ・編集委員 | 山本千賀子 (28期) | 山田 和子 (28期) | 西尾ハル子 (28期) |
| | 玉利 繼男 (29期) | 伊藤 正 (29期) | 和谷 光大 (29期) |
| | 榊原千代子 (29期) | 小池 妙子 (29期) | 中村美知子 (29期) |
| 相談役 | 阿知波健雄 (27期) | | |
| 顧問 | 高木 治夫 (26期) | 稲生 雅子 (26期) | |
| 参与 | 下木 要人 (27期) | 長尾 和枝 (27期) | |
- 【発行日】 平成 29年 9月 1日

賀城園 GAJOUEN

料亭・結婚式場



- ・地下鉄をご利用の場合/にしたかから駅1番出口より南東へ徒歩6分
- ・名鉄をご利用の場合/金山総合駅・神宮前駅より車にて4分
- ・JRご利用の場合/熱田駅より北西へ徒歩10分

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号
 TEL / 052-682-3747 FAX / 052-682-6732

0120-82-3747
<http://www.gajouen.co.jp>

発行 熱田統城会
 高年大学統城学園